

## 個人情報に記載した来院予定日一覧表データの誤送付について

このたび、当センターにおいて、患者の個人情報が記載された来院予定日一覧表データ（以下「予定表」という。）を誤送付するという事案が発生しました。

このような事態を招きましたことをお詫び申し上げますとともに、再発防止に取り組んでまいります。

### 1 書類に記載されていた個人情報 患者氏名、患者ID、来院日

### 2 事案の経過

令和8年7月13日（月）

- ・研究委託会社（以下「A社」という。）から治験コーディネーター（非常勤職員、以下「CRC」という。）に対し、当センターで実施中の研究症例となる疾患を有する患者の予定表について、メールでの提供依頼があった。
- ・CRCは、予定表にマスキング加工を施したが、加工前の情報が復元可能であるWordファイル形式のまま、メールに添付しA社へ送付した。
- ・その後、A社からCRCに対し、情報が復元可能である状態のデータとの連絡があり、誤送付が発覚。
- ・CRCはA社に対して謝罪するとともに、当該メールの削除を依頼し、削除されたことを確認した。
- ・CRCは対象患者に対し、電話にて経緯を説明し謝罪した。

### 3 誤交付の原因

- ・CRCが、加工前の情報が復元可能な状態のWordデータをA社へ電子メールで送付したため。

### 4 再発防止策

○事案発生部署に対し、以下の点を改めて周知した。

- ・個人データを含むファイルをメールで送付する場合は、復元不可能な状態への加工を行い、情報が復元できないことを確認したうえで、送付することを徹底すること。
- ・個人情報の提供を行う場合には、必ず本人同意を得ることを徹底すること。
- ・本事案の概要について、センター内にて情報共有し、個人データの取扱いについて周知するとともに注意喚起を行った。
- ・A社への予定表の提供は運営上必須ではないため、問い合わせがあった患者のみの対応とした。

以 上